



だんだん便り

2025 7月27日

No.75

6月28日松江城天守国宝指定10周年記念式典



松江城天守閣国宝指定(平成27年7月8日)から10周年を迎えて、くにびきメッセで国宝5城の市長を迎えて(松江城・上定市長、犬山城、松本城、彦根城、姫路城の清元秀泰市長はオンライン出演)、お互いの国宝城の生い立ちや特徴などをPRしました。また、1階大展示場では「お城EXPO in 松江」が開催され国内のお城めぐり観光情報ゾーンを多くの市民が訪れました。

昏迷の中でも強い道筋を

今年は梅雨が短く、早くから猛暑日に耐える日が続いている。令和のコメ騒動もあり、猛暑の中でコメへの影響がやはり懸念される。備蓄米の放出で若干価格が下がってきたが、鳥根の大型店ではブレンド米でも2,000円台後半の価格であるが、鳥根県産米では4,000円を超えている。

■この、物価高騰で国民生活が厳しいさなかでの参議院議員選挙を終えた。結果は自公連立政権にとっては厳しい結果になった。自公連立は衆議院も参議院も少数与党という結果で、今後の国政運営がどうなるのか慎重に見極めたい。今回の選挙の争点、減税や給付、社会保険料の減額、外国人の在留問題など極端な議論や突出した意見もあったが、自公の対応が国民感覚からかけ離れていた結果だろう。最近のアメリカやEUなど先進諸国でもみられる新興勢力の台頭が目立った。

■多様化した意見と言えはそれまでだろうが、政治がその現状に対応できかねている表れだろう。しかし、今回の参議院議員選挙には関心が高く、若い世代を含めて大勢の人が投票に行ったので、全国投票率は前回は5.9%上回る57.91%であった。松江市の投票率は56.86%で前回の市長・市議会銀選挙の52.12%を上まっていた。身近な選挙より投票率が上がったのは関心が高い選挙であったということである。6月議会の代表質問でも市長・市議会選挙の投票率が下がったのは投票所の削減や広報の配布に問題があったからではないかと問いたが、それだけでない市政への関心や争点も加味しなければならなかったかもしれない。

■どちらにしても、現自公政権が支持されなかった結果は大きい。グローバリズム、デジタル社会、多様化する価値観、気候変動や環境問題、民族紛争、貧困格差などの社会情勢の中で人々は、強いリーダーを求めているに違いない。私たちも自覚し住みよい松江市に貢献していかなければならない。

暑中お見舞い申し上げます！

7月8日、議会が閉会しました(6月17日～7月8日の22日間)

松江市議会議員選挙後の初めての定例議会となりました。

上定昭仁市長にとっても2期目のスタートとなる議会審議であり、2期目に臨む所信を述べ喫緊の課題でもある物価高騰対策や「マツエドリームス2030」の松江市総合計画の推進策を進める補正予算を上程しました。

補正予算は歳入歳出予算の総額にそれぞれ約26億6,974万円を追加し、歳入歳出予算の総額を1,156億5,973万円とするもので、物価高騰対策に4,303万円、松江市総合計画を推進するために、政策的事業として、26億2,671万円追加するものであります。また、松浦正敬前市長時代の平成17年に「松江市ガス事業経営検討委員会」が設置され、平成18年に「本市ガス事業の民営化に向けた時期・手法・財務のあり方について」の検討委員会答申書がなされてから、20年間も議論されてきた松江市都市ガス事業の民間譲渡問題は、兵庫県伊丹市に本社がある伊丹産業株式会社が出資する「松江エナジープラス株式会社(松江市平成町182番地42)」に公募型のプロポーザル方式により約36.9億円で売却譲渡する契約議案等含め議案32件を賛成多数で可決しました。

補正予算 約26億6,974万円を追加提案
総額 **1,156億5,973万円**(前年同期1,089億282万円)

I 物価高騰対策.....4,303万円

- 学校給食の安定的な提供と家計負担の軽減.....2,317万円
- 保育所等での給食の安定的な提供と家計負担の軽減.....1,986万円

II みんなでチャレンジできる松江.....6,018万円

- 「公民連携プラットフォーム」による社会問題の解決.....200万円
- 松江市内における水素ポテンシャル調査.....620万円
- 農地維持のための機械等導入支援.....2,467万円
- DX・GXによる持続可能な公共交通基盤の構築.....136万円
- フランス・アイルランドでの観光誘客・産業連携.....2,575万円

III にぎわいのある松江.....23億8,211万円

- 総合体育館バスケットBリーグ参入の基準適合改修・22億2,411万円
- 全体事業費.....45億3,518万円(令和8年8月末改修完了)

- 総合体育館周辺エリア整備のための調査.....1,000万円

【賑わい、交流、駐車場、遊び、防災などのサウンディング調査】

- 「かわまちづくり」の推進と防災力の強化.....8,050万円
- (東出雲町錦新町、意宇川東周辺の浸水被害軽減対策、調整池整備事業)

- 「職人商店街」の形成(広報・リノベーション支援等).....1,750万円

- 中心市街地の活性化(入浴施設・湯屋天神)補助金.....5,000万円

IV MATSUE ブランドの確立とその他.....1億8,442万円

- 連続テレビ小説「ばけげん」を活用した観光振興.....6,289万円
- 妖怪・怪談・神話をテーマにした紹介書籍活用.....195万円

- 観光戦略プラン(マーケ

ティング、推進組織づくり)

.....4,540万円

- その他観光イベント.....

.....7,418万円



小泉八雲とセツ(写真提供:小泉八雲記念館)

6月議会、代表質問をいたしました(質問項目は全7項目でした)

質問 コメ対策と物価高騰対策について

- ①学校給食や保育所等での給食の提供についてはコメ対策に併せて副菜の高騰が気になる。今後の対策と支援策について考えを伺う？
- ②コメ対策は農業対策に直結するもので、小中規模農家は高齢化・担い手確保難や経費の増大で、依然として生産は厳しい現状である。今後とも食料の安全保障だけでなく、自然環境の保全、文化の伝承等農村で農業生産活動が行われるように農村・農業は守っていかねばならない。農業政策は大きな転換期にあるが振興策について考えを伺う？
- ③物価高騰によるコスト転嫁ができない業種の中で、公定価格で報酬が決まる医療や介護などの業種は運営に非常に苦慮している。支援が必要ではないか、市立病院の経営の現状はどうか？

- 答弁 ①学校給食については、昨年度比 62.4%の上昇となっているが、補助金で支援することになっている。保育所等の給食費の提供について、令和4年度以降保護者の負担金額を値上げしないことを条件にして、私立保育所に副食費の物価上昇率相当分を保育所等に補助金交付してきた。今年度は主食費が値上げしないことを条件に補助金を交付している。今議会にも補正予算で提案している。
- ②農業の振興については、松江市の10年後の農業を担う農業者を地域計画策定計画の中で、延べ728人と集計している。認定農業者や小中規模農業者などの耕作意欲を持った農業者を支援するため、機械等導入についての支援予算を今議会に提案している。
- ③医療・福祉施設については、国が定める診療報酬や介護報酬は公定価格で運営されている。島根県は今年度国から交付される物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を支給することになっている。松江市としては、物価高騰の状況と影響について注視して、全国市長会を通じて診療報酬の改定など適正な措置を要望していく。
- 市立病院は、当初予算は人件費や物件費の上昇で約3億997万円の赤字であるが、開業医との連携や円滑な転院の促進等に対応するが、財政支援や物価上昇に対応できる診療報酬の仕組みなど国に要望する。

その他質問:①市長の市政運営方針について、②選挙の市民の投票行動について、③土地利用制度の見直しについて、④松江市の財政力について⑤ガス局の民間譲渡について、⑥地域の土木要望の対処について

公益財団法人 松江市観光振興公社

「堀川遊覧船事業」「しんじ湖温泉配湯事業」「武家屋敷内や地ビール館等貸付け事業」「駐車場賃貸事業」「土産品等物品販売事業」

堀川遊覧船事業は、安全運転の徹底や外国語研修など受け入れの徹底を図ったが、夏の猛暑による熱中症警戒アラートなどで、増加、バスの運転手不足による団体客の減少などにより、乗船187,726人で対前年度(196,421人)4.4%の減であった。

2050年カーボンニュートラル社会の実現に向け、令和6年4月1日から電動船を定期便に組み入れた。

■ 公社総収入 3億3,264万円 ■ 営業利益 ▲123万円 (令和5年度3億2,435万円) (令和5年度1,975万円)

米子町の堀川を巡る遊覧船



★令和6年度の市出資団体の経営状況報告★

株式会社 玉造温泉ゆ〜ゆ

好調に推移



総売上4億4,386万円(前年3億9,149万円)で対前年度対比+113.4%、計上利益671万円と当期純利益399万円のプラス実績。「玉造温泉桜祭り」や「ニュー・イヤー・マーケット」などに伴い日帰り温泉に来場者が増えた。

玉造温泉・夏の祭り “ゆ〜ゆ前” (雨天は館内)

17時からキッズ夜店、20時から日替わりステージ
7月19日〜8月31日まで

主な収入源	令和6年度売上(利用人数)	令和5年度売上(利用人数)
ゆ〜ゆ入浴	9,059万円(17.6万)	8,046万円(16.7万)
ゆ〜ゆ売店	5,463万円	4,747万円
宍道湖SA売店	2億2,745万円	2億2,461万円

一般社団法人 宍道湖西岸森と自然財団

「ふるさと森林公園」「来待ストーン」「陶芸館」の運営管理
ふるさと森林公園は好調を維持!

2021年(令和3年)4月に行ったコテージのリニューアルやグランキャビンのバーベキュー施設等で継続して多くの利用客を維持している。また、「きまちストーン」では夏季企画展「くらしの中の島根の石」や冬季企画展「阿吽(あうん)の拍犬フォトグラフ」など手掛けた。

R6事業収入(R5年)	R6事業経費(R5年)	R6当期収益(R5年)
13,841万円(13,931万円)	13,004万円(12,836万円)	837万円(872万円)

《編集メモ》

猛暑日が続く。連日熱中症への対策が公共放送から流れる。もうすぐ真夏の夜に爛漫の花火が揚がる夏祭りだ。身近に観れる宍道町の花火は7月27日夜8時30分湖畔で無料で見れる。



ウェブサイト

発行元: 川島みつまさ(光雅) 後援会

〒699-0408 松江市宍道町昭和120

電話: 0852-66-3007 FAX: 66-0523

発行日: 令和5年7月27日(日)

市政について、何でもお気軽にご意見・ご要望をお寄せください